

令和5・6年度いちき串木野市「小中一貫教育推進事業」
串木野中学校区「小中一貫教育」公開研究会

プランニングシート

各中学校区の取組

小中一貫交流プランニングシート（国語科）

1 題材 「古典に学ぶ」

2 目標

ア 百人一首を通して古典の世界に触れ，日本の文化的な遊びを楽しむ。

イ 「現代仮名遣い」とは異なる，「歴史的仮名遣い」について導入程度に学ぶ。

3 準備するもの

百人一首（グループ分），PC（パワーポイント），電子黒板

4 展開

過程 時間	主な学習活動	指導上の留意点	中学生のサポート
導入 7分	1 百人一首の紹介 2 歴史的仮名遣いの説明 3 学習課題を設定する。	1 「遊んだことある人？」などの質問をして，和やかな雰囲気作りに努める。 映像で下の句を取ることを確認する。 2 単語の途中の「はひふへほ」→「わいうえお」，「けふ」→「きょう」	
友達と仲良く，百人一首をやってみよう！楽しもう！！			
展開 40分	3 グループごとに百人一首を行う。 4 早く終わったグループは「坊主めぐり」もやってみる。	3 STに任せて，グループごとに進めてもらう。教師は巡回して必要に応じてアドバイスをを行う。	3 グループで百人一首を進めてもらう。 ・取り札の配布 ・読み札の読み上げ *札を見つけるまで下の句を繰り返し読んであげる。 *読み札を読まないSTは，札を取れないで元気がない子がいたら助っ人として一緒に取ってもよい。 4 「坊主めぐり」を教えて，楽しんでもらう。
終末 3分	6 学習を振り返る。 ①友達と仲良く楽しめましたか？ ②何枚取れましたか？ ③どうやったら，たくさん取れるようになると思いますか？	6 ①たくさん手が上がったら，拍手して称える。 ②一番たくさん取った子に拍手を送る。 ③「中学生になったら，また百人一首をやろうね。」と声をかける。	6 笑顔 拍手

小中一貫交流プランニングシート（社会科）

1 題材 「色々な地図にふれてみよう」

2 目標

さまざまな世界地図にふれ、知りたい情報に合わせて地図を選択することができる。

3 準備するもの

地球儀（9個）、世界地図（9枚）、ホワイトボード（9枚）、マスキングテープ（9個）、ワークシート（人数分）、マスキングテープ、紐（9組）

4 展開

過程時間	主な学習活動	指導上の留意点	中学生のサポート
導入 6分	1 さまざまな世界地図をながめる。 2 学習課題を設定する。	1 それぞれの地図の違いに気付かせる。 2 問題を解くために適した地図を自分で選べることがねらいであると説明する。	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> いろいろな世界地図を使って宝物にたどり着こう！ </div>			
展開 34分	3 方位について理解する。 4 課題追究をグループで行う。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> ○×クイズ ① 東京から真東に進むと北アメリカ大陸に着きます。 ② 東京からだよりロンドンよりニューヨークのほうが遠いです。 ③ グリーンランドとオーストラリアを比べるとグリーンランドのほうが大きいです。 </div> 5 それぞれの世界地図や地球儀の特徴をまとめる。	3 地図を読み取る上で基本的な技能となる方位を説明する。 4 マスキングテープを地球儀に貼りながら、課題追究させる。その際、北極点と南極点を結ぶこと、垂直にマスキングテープを貼ることに留意させる。 5 それぞれの世界地図がもつ特徴や、なぜ様々な世界地図がつけられているのか考察させる。	3 方位の説明 4 課題追究の方向性をサポート
終末 10分	6 まとめをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 地球は球体であり、平面ではすべての情報を正確に表すことができない。知りたい情報に合わせて地図を使い分ける必要がある。 </div>		6 まとめをサポート

小中一貫交流プランニングシート（数学科）

1 題材 「算数から数学へ」

2 目標

小学校で学習した「数と式」領域に関することながらを振り返りながら，これからの学習に対する心がまえをもとう。

3 準備するもの

音読トレーニングプリント（人数分），ワークシート（人数分），グループ活動用教具

4 展開

課程時間	学 習 活 動	指導上の留意点	中学生のサポート
導入 10分	<p>1 音読トレーニングに挑戦する。</p> <p>2 小学校で学習した四則演算について復習をする。</p> <p>3 学習課題を確認する。</p>	<p>1 1分間で音読トレーニングを行いながら，ペアでのコミュニケーションを図る。</p> <p>2 四則演算の順番を確認しながら黒板に貼っていく。</p>	
<p>小学校で学習した四則演算を使って，クイズに取り組もう。</p>			
展開 35分	<p>4 クイズに挑戦する。</p> <p>5 グループで話し合う。</p> <p>6 解答例を確認する。</p>	<p>4 黒板に貼ってある四則演算の順番を確認しながら，1人で取り組ませる。</p> <p>5 進んでいないグループには，他のグループの気付いた点をヒントに取り組ませる。</p> <p>6 小学校の学習が中学校の学習にどのようなつながっていくか考えさせる。</p>	<p>4 やり方を教えながらサポートする。 解答して回る。</p> <p>5 話し合いがスムーズに行くようにサポートする。</p>
終末 5分	<p>7 中学生になるまでに頑張っ欲しいことを提示する。</p>	<p>7 中学生になってからの授業へ関心を高めるように，今頑張っ欲しいことを伝えて終わる。</p>	

小中一貫教育交流授業プランニングシート（保健体育科）

1 題材 「体づくり運動」

2 目標

運動の楽しさや心地よさを味わい，様々な小学校の児童との交流を通して，これからの学習に対する心がまえをもとう。

3 準備するもの

PC，プロジェクター，スクリーン，長縄（4本）

4 展開

課程時間	主な学習活動	指導上の留意点	中学生のサポート
導入 10分	1 はじめの挨拶	2 体調不良や怪我について把握する。 3 体の柔らかさ，力強い動き，巧みな動きを高める運動について理解させる。	
	2 健康観察		
	3 学習課題を設定する。		
運動の楽しさや心地よさを味わいながら様々な運動について理解しよう。			
	4 体の柔らかさを高める串中ストレッチを行う。	4 ストレッチはどのような動きなのか考えさせながらストレッチを行わせる。	4 児童にストレッチのサポートを行う。
展開 30分	5 力強い動きを高める運動であるペアトレーニングを行う。	5 ペアトレーニングを通して楽しみながら取り組ませる。	5 トレーニングの仕方を教える。
	6 巧みな動きを高める運動である長縄を行う。	6 グループごとに協力しながら長縄に取り組ませる。	6 長縄を回すなど児童のサポートをする。
終末 10分	7 本時の学習で行った運動について振り返りを行う。	7 本時の学習で行った，運動を振り返らせる。	7 児童の思考のサポートを行う。